

# 川の市民情報

2017年

7

国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所 RCM事務局 URL : <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>  
 TEL : 045-503-4015 FAX : 045-503-4092 メール / [ktr-keihia50@mlit.go.jp](mailto:ktr-keihia50@mlit.go.jp)

リバーシビックマネージャー(RCM) : 住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

## TEC-FORCE (緊急災害対策派遣隊) を派遣しました

6月30日から大雨及び台風第3号による土砂災害により、お亡くなりになられた方の御冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方に心より御見舞い申し上げます。

京浜応援対策支部は、今回の九州北部豪雨に伴う九州地方整備局への支援を実施するため、7月15日(土)にTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)を派遣しました。

派遣にあたり、下記のとおり京浜河川事務所で出発式を執り行いました。

1. 出発式: 7月14日(金) 11時40分
2. 派遣期間: 7月15日(土)~7月21日(金)
3. 派遣先: 福岡県朝倉郡東峰村、大分県日田市
4. 派遣者: 河川班4名
5. 任務: 被災状況調査等

※TEC-FORCE とは

<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/pch-tec/01.html>  
 でご確認いただけます。



出発式の様子



派遣者と服部事務所長

## 鶴見川防災情報連続講座 (第1回) を開催しました

「鶴見川防災情報連続講座」の第1回目を6月27日(火)横浜市鶴見区下末吉地区自治連合会の方を対象に開催し、地元役員の方を中心に33名の参加がありました。

講座では、河川防災情報の利用の仕方について講義を行い、その後住民の方々に実施に操作体験をしてもらうことで、いざという時への備えについて理解を深め、洪水への意識を高めていただきました。

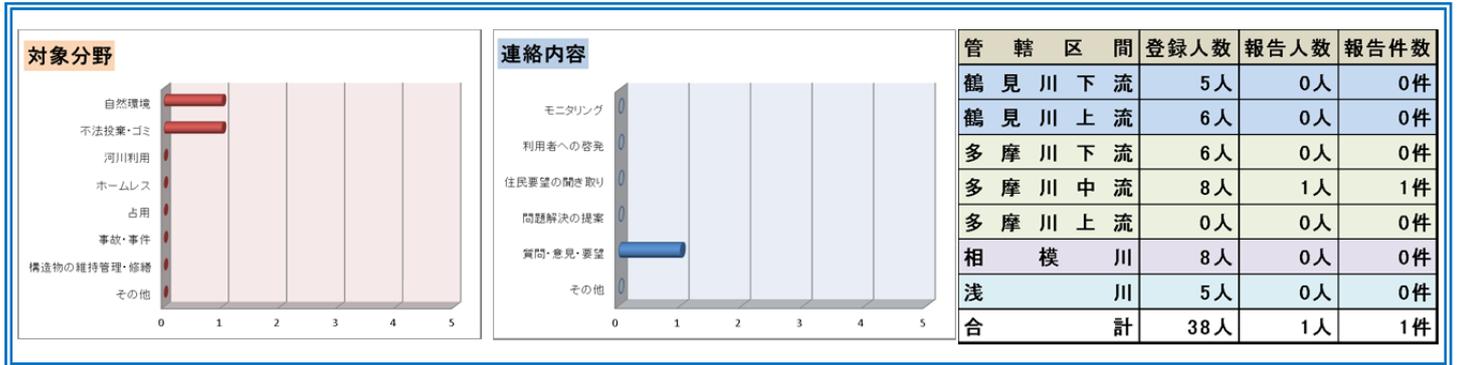
具体的には、パソコンで「川の防災情報」の使い方、テレビの「データ放送」での防災情報の入手方法について説明・解説をしました。

今後、第2回(7月8日実施、2017年8月号で報告予定)では住民の方々と現地で浸水箇所等を確認する「まち歩き」、第3回では机上での「模擬訓練」を実施する予定です。

### 【参加者の方の声】

- ・とても勉強になった。家に帰って早速練習したい。
- ・今日の講座で学んだことを持ち帰り、町会の皆に伝え広める必要は理解できるが、なかなか難しいので今日のような機会を増やしてほしい。
- ・町会の行事などでも使えそうだ。使ってみたい。
- ・dボタンで防災情報や天気予報を見ることができるとは知らなかった。テレビであれば、どうにか操作できると思う。

平成29年6月は、1件の報告をいただきました。ありがとうございました。



## 6月のご報告より

一部内容を省略させていただいています。ご了承ください。

皆様からのご報告お待ちしております！

### 多摩川中流分科会 福井様

危険外来生物の不法投棄防止対策についての報告をいただきました。

【外来生物(外来種)への対応は、環境省・農水省・国交省が共同で「外来種被害防止行動計画」を策定・公表し、連携して取り組むこととなっています。 ※詳細はこちらをご確認ください。 <http://www.mlit.go.jp/common/001084513.pdf>】

※頂いた情報は個別に対応・所内情報共有させていただいています。

### 平成29年度 カワラノギクプロジェクト 春期除草 in 福生を実施しました。

平成29年7月2日(日)に、多摩川 福生市・あきる野市の河川敷において、カワラノギクプロジェクトの春期除草を明治大学倉本先生、岡田先生、市民団体の方々、福生市の職員に京浜職員の8名を加えた、総勢約30名で実施しました。

本プロジェクトは2002年から始まり、今年度で約15年を迎えます。

当日はかなり気温も上がり、過酷な除草作業となりましたが、秋にカワラノギクの咲く姿を思いながら、各位、作業をしていただきました。

除草後、市民の方より折立排水樋管施工の際は、カワラノギクプロジェクトの中の堤外水路について、意見交換の後に実施をして欲しいとの意見も頂きました。

日時:平成29年7月2日(日) 10:00~12:00

場所:多摩川 右岸 福生市・あきる野市地先河川敷(永田地区)

除草作業前



除草作業後



### 平成29年度 浅川水生生物調査 in 萩原橋湧水箇所を実施しました。

平成29年7月2日(日)に、多摩川の支川浅川は萩原橋河川内ワンドにおいて、浅川水生生物調査を浅川市民フォーラムの方々、八王子市の職員に京浜職員の6名を加えた、総勢約15名で実施しました。

この生物調査は、低水護岸工事の際実施した湧水対策の効果を確認することも兼ねており、湧水箇所を好むホトケドジョウやシマドジョウの保全を目的とした市民調査と一緒にを行っています。

前日の降雨の影響もあってか、かなり湧水が出ており、湧水対策の効果を目の当たりに出来、市民の方たちからも、「この湧水対策の効果は絶大である。とても感謝している。」との発言を頂きました。

今後の萩原橋上流右岸の低水護岸の施工にあたって、「湧水対策やワンドの形状等には、意見交換を行わせて欲しい。」などの意見を頂きました。

日時:平成29年7月2日(日) 13:30~15:30

場所:浅川 右岸 萩原橋上下流地先河川内



### RCM事務局より

今年の梅雨は、全国各地で豪雨による災害が発生する一方、関東地方整備局管内の水源地付近では降水量が少ない状況が続いています。このため関東地方整備局が湧水対策本部を、管内の7事務所において湧水対策支部を設置し湧水に対応しています。現在のところ、貯水量が早急に回復する見込みはありませんので、さらなる水不足とならないよう一人一人が節水を心がけることが大事になっています。皆様、ご協力願います。

RCM事務局 松本